

(仮称)第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン(素案)  
の概要について

平成28年6月  
龍ヶ崎市

# 目次

1. はじめに
2. 将来ビジョン
3. 目指すべきまちの姿
4. 重点戦略
5. 基本目標
6. 重点目標
7. 個別施策と主な事業の例
8. 本プランの実現に向けて
9. 今後の予定

# 1 はじめに

## (1) ふるさと龍ヶ崎戦略プランとは

### 役割

- まちづくりの基本方向(戦略と実践手段)を示す最上位の計画
- 目標の実現に向けて市民と共通認識を持って行動していくための行動指針
- 行政活動の成果を確認するためのものさし

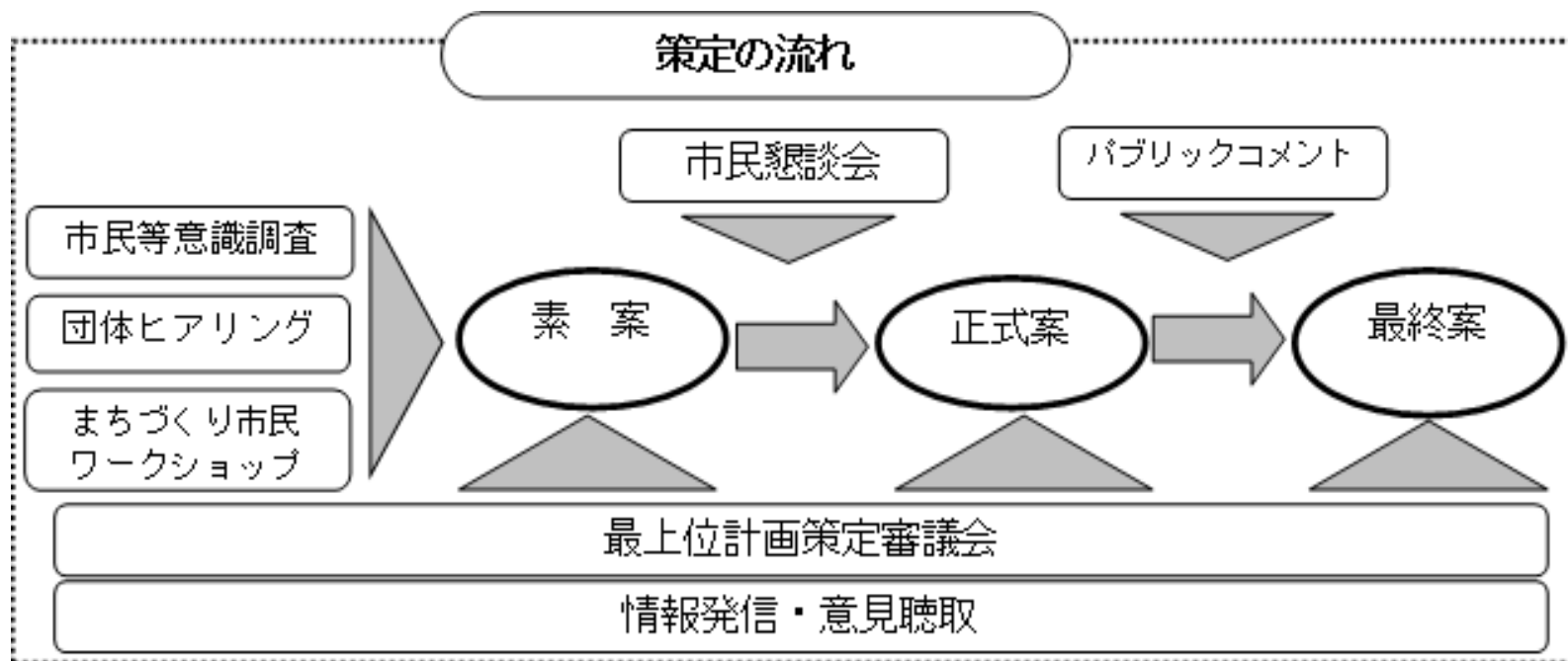
- ・従来の総合計画に代わる戦略的視点と市民視点を重視した計画
- ・平成23年度に現プランを策定(計画期間:平成24年度から平成28年度まで)



(仮称)第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランを策定中 (平成28年度中に策定)

# 1 はじめに

## (2) 策定の流れ



# 1 はじめに

## (3) 構成と計画期間

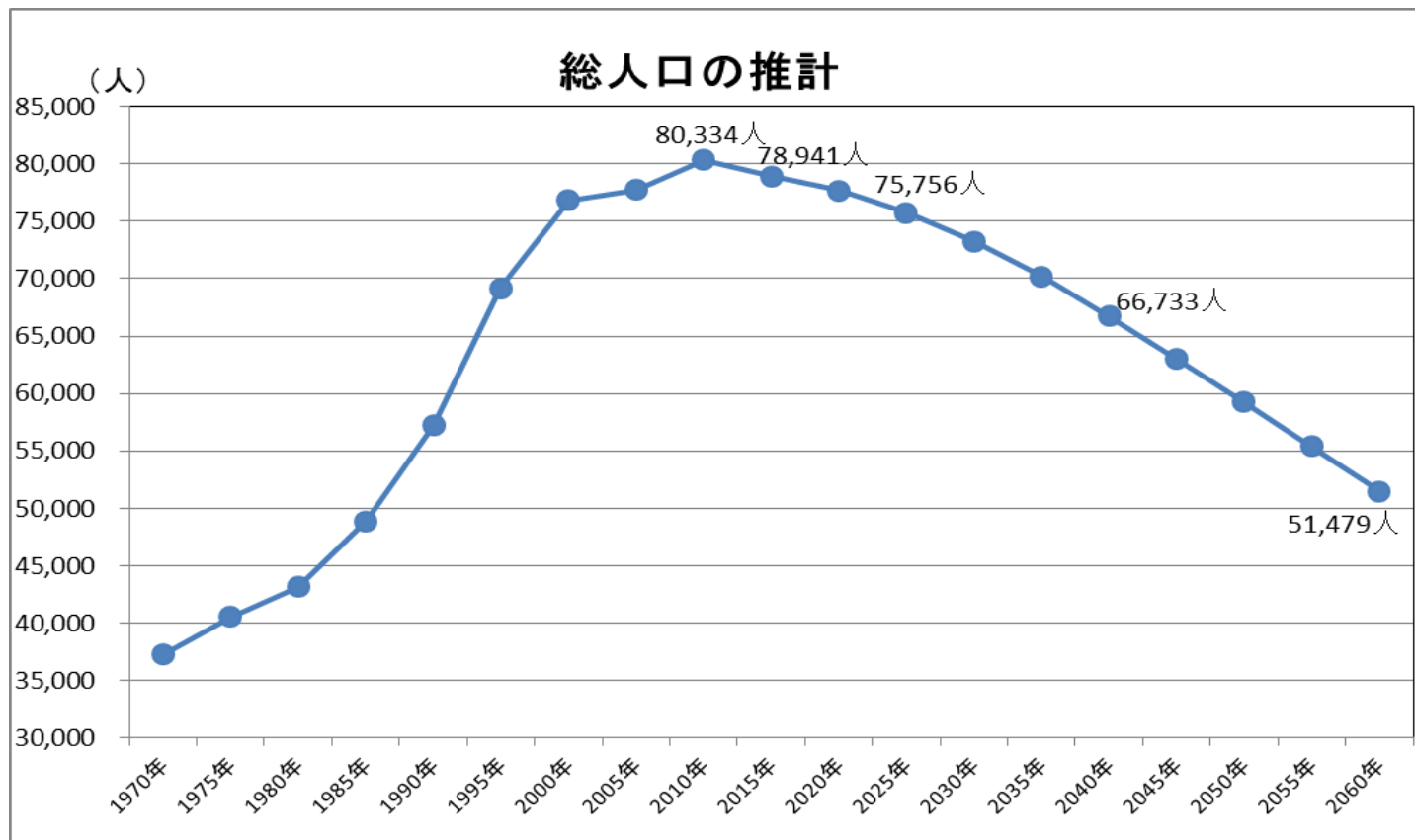
### ① 構成・・ 将来ビジョン, 目指していくまちの姿, 重点戦略, 基本目標, 個別施策

※ 本プランでは, 施策レベルまでの掲載にとどめ, 個々具体の事業は, 毎年策定する**アクションプラン** (中期事業計画) に掲載し, 柔軟な事業展開を図る。

### ② 計画期間・・ 平成29年度から平成33年度までの5年間 (将来ビジョンでは, 長期的な将来の方向性や人口展望, 目標人口などを示す。)

# 2 将来ビジョン

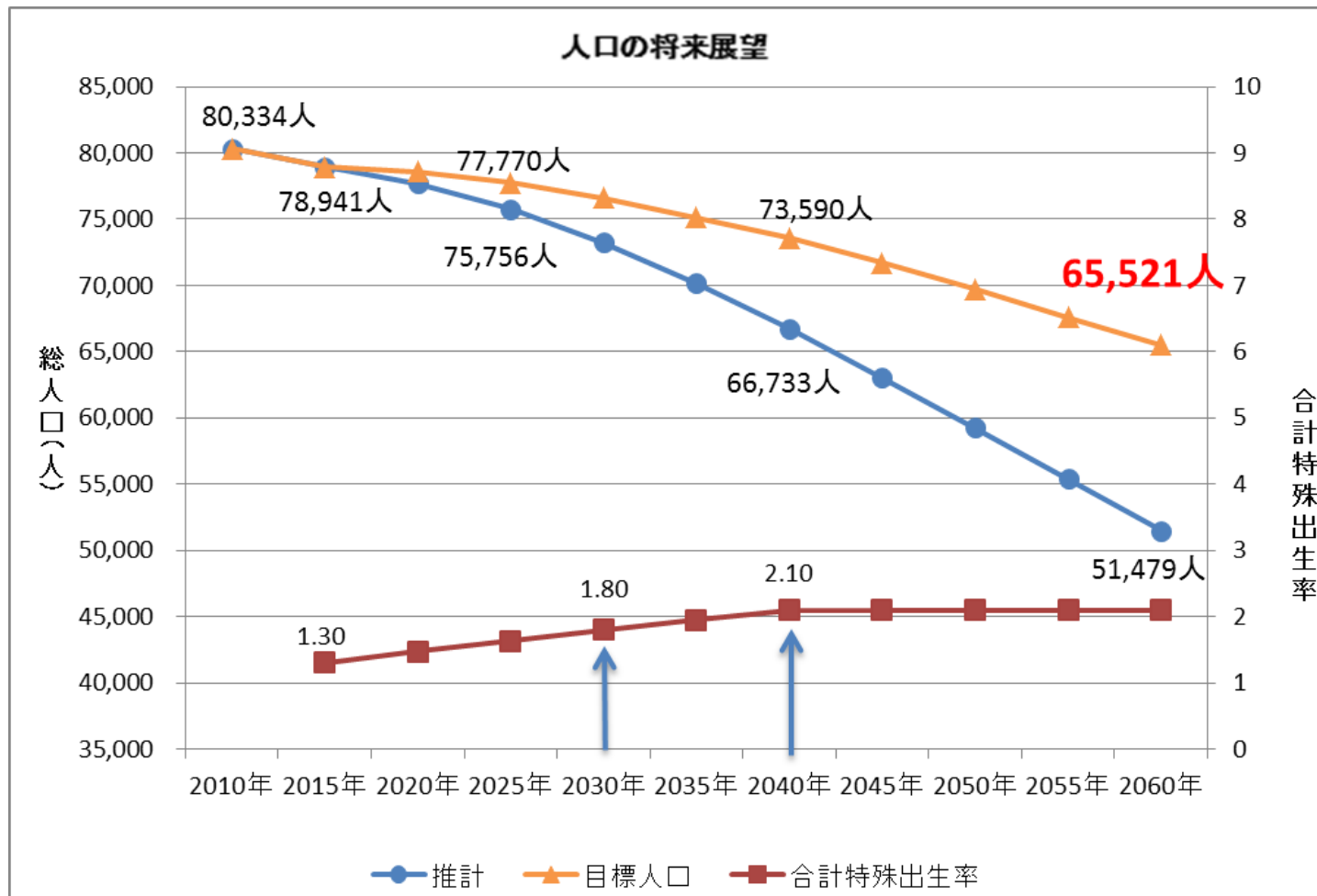
## (1) 総人口の推計



出典: 龍ヶ崎市人口ビジョン

# 2 将来ビジョン

## (2) 人口の将来展望



出典: 龍ヶ崎市人口ビジョン

## 2 将来ビジョン

### (3) 目標人口の設定

《平成37年(2025)年の目標(中期)》

目標人口: **77,800人**

《平成52年(2040)年の目標(長期)》

目標人口: **73,600人**

《平成72年(2060)年の目標(超長期)》

目標人口: **65,600人**



## 2 将来ビジョン

### (4) 合計特殊出生率と人口移動率の目標

目標人口を達成するためには、合計特殊出生率と人口移動率の改善が必要

#### 《合計特殊出生率の目標》

合計特殊出生率を平成42(2030)年に**1.8**、平成52(2040)年に**2.1**まで上昇させる。

#### 《人口移動率の目標》

人口移動は、10代・20代のうち大幅超過する年代の**転出を20%減らし**、30代を中心に子育て世代とその子ども世代(0歳代)については**転入を20%増やす**。

## 2 将来ビジョン

### (5) 目指すべきまちづくりの方向性

- ・出生率の向上と人口移動率の改善に向けて、目指すべきまちづくりの方向性を掲げ、様々な施策や事業を展開  
⇒ 将来にわたって活力ある地域社会を形成

目指すべき  
まちづくりの  
方向性

- ・若者・子育て世代が安心して結婚・子育てできる環境を創出する。
- ・住みよさの向上など、住んでみたいと感じるまちづくりを推進する。
- ・少子高齢型社会に対応した地域活力を創造する。

- ・この方向性に加えて、教育と行政改革の視点などを勘案して、本プランの重点戦略などを定める。

### 3 目指すべきまちの姿 (まちづくりのキャッチフレーズ)

**人が元気 まちも元気  
自慢したくなるふるさと 龍ヶ崎**

人の元気がまちの元気につながり、愛着と誇りが生まれ、ついつい自慢したくなる。

このようなまちの姿を目標に掲げ、「いつまでも住み続けたい」、「いつかは住んでみたい」と思ってもらえるような、誇れる、そして、自慢したくなる「ふるさと龍ヶ崎」を目指します。

# 4 重点戦略

目指していくまちの姿の実現に向けて、5つの重点戦略を定めます。

## 重点戦略1 若い世代の希望の実現「若者・子育て世代の定住環境の創出」

- 子育てしやすい環境づくりと住んでみたいと感じる魅力あるまちづくりにより、若者・子育て世代の希望をかなえ、定住人口の増加を図ります。

## 重点戦略2 教育環境の向上「まちづくりを担う人づくり」

- まちづくりの担い手を育成していくため、「教育は人づくり」との観点から、子どもから大人までの幅広い年齢層に対応した教育環境の向上に取り組めます。

## 重点戦略3 地域活性化「まちの活性化と認知度向上」

- 豊かな自然、農業、商工業、歴史・文化、流通経済大学などの地域資源と市民の力を活かしたまちづくりにより、まちの活性化と認知度向上を図ります。

## 重点戦略4 地域力の向上「安全・安心で住みよい環境づくり」

- 誰もが安全・安心で快適に住み続けられる地域社会の実現を目指し、様々な観点から地域力の向上を図ります。

## 重点戦略5 持続可能な行財政運営「将来につながる基盤づくり」

- 政策実行を担保する経営資源の効率的な運用を図っていくとともに、行財政改革の取組を推進し、将来にわたって持続可能な経営基盤の構築を目指します。

# 5 基本目標

基本戦略に沿ってまちづくりを展開するため、13項目の基本目標を定めます。

## 《重点戦略》

①若い世代の希望の実現「若者・子育て世代の定住環境の創出」

②教育環境の向上「まちづくりを担う人づくり」

③地域活性化「まちの活性化と認知度向上」

④地域力の向上「安全・安心で住みよい環境づくり」

⑤持続可能な行財政運営「将来につながる基盤づくり」

## 《基本目標》

- ①子育て環境日本一【重点目標】
- ②住んでみたいと感じるまちづくり
- ③人口減少社会に対応したまちづくり
- ④龍の子の生きる力を育むまちづくり
- ⑤子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり
- ⑥生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり
- ⑦市民活動日本一【重点目標】
- ⑧地域の潜在力を活かした仕事とにぎわいを創出するまちづくり
- ⑨大学と連携した特色あるまちづくり
- ⑩防災・減災日本一【重点目標】
- ⑪地域がつながる、安全・安心なまちづくり
- ⑫スポーツ健幸日本一【重点目標】
- ⑬健全で効率的な行財政運営の推進

# 6 重点目標

基本目標の中で特に重要なものを重点目標とし、より重点的・優先的に取り組みます。

## 重点目標 子育て環境日本一

- 「子どもを産み、育てるなら龍ヶ崎」と思ってもらえるような、他にはない、充実した環境の中で、子どもたちや子育て世代がいきいきと暮らせる「子育て環境日本一」のまちを目指します。

## 重点目標 市民活動日本一

- 市民一人ひとりがまちづくりの担い手として意識を持って行動し、他に誇れる活発な市民活動によりまちが活性化していく「市民活動日本一」のまちを目指します。

## 重点目標 防災・減災日本一

- 地域における防災体制の充実や市民一人ひとりの防災・減災意識の高揚を図るなど、自助、共助、公助のバランスの取れた取組により、いつ発生するか分からない災害に対して、市民、地域、行政が一体となって対処できる「防災・減災日本一」のまちを目指します。

## 重点目標 スポーツ健幸日本一

- 総合運動公園をはじめとする本市のスポーツ施設や、スポーツが盛んな流通経済大学との連携など、本市の特徴であるスポーツ環境を活かした市民の健康づくりをより一層推進することで、健康寿命の延伸を図り、市民が生涯にわたり健やかで幸せな生活を送れる「スポーツ健幸日本一」のまちを目指します。

# 7 個別施策と主な事業の例

## (1)重点戦略1 若い世代の希望の実現「若者・子育て世代の定住環境の創出」

基本目標	個別施策	主な事業の例(検討中)
<p>①子育て環境日本一【重点目標】</p>	<p>①「子どもと住みたい龍ヶ崎」の実現            ②出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての各ステージに対応した切れ目のない支援            ③子育て世代への経済的な支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育環境の充実</li> <li>・駅前こどもステーション事業</li> <li>・不妊治療等に対する支援の充実</li> <li>・「龍ヶ崎市版」ネウボラの充実</li> <li>・若者・子育て世代の住宅取得等支援</li> </ul>
<p>②住んでみたいと感じるまちづくり</p>	<p>①「選ばれるまちづくり」による移住・定住の促進            ②特色ある教育環境の創造            ③大学等と連携した人材育成と生涯学習・生涯スポーツの推進            ④環境先進都市を目指したまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住環境の優位性・魅力度の戦略的PRの展開</li> <li>・「通えるまちづくり」の推進</li> <li>・多様な学習機会の提供</li> <li>・少人数指導の充実</li> <li>・市民大学講座などによる生涯学習の推進</li> <li>・スポーツによる交流人口増加</li> <li>・地域リサイクル事業の充実</li> <li>・LEDの普及促進</li> </ul>
<p>③人口減少社会に対応したまちづくり</p>	<p>①魅力ある都市拠点の形成            ②公共施設の縮充等, 既存ストックのマネジメント強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新都市拠点開発エリアの土地の高度利用</li> <li>・JR常磐線佐貫駅を起点としたにぎわいの創出</li> <li>・効果的, 効率的な既存ストックのマネジメント方策の推進</li> </ul>

# 7 個別施策と主な事業の例

## (2) 重点戦略2 教育環境の向上「まちづくりを担う人づくり」

基本目標	個別施策	主な事業の例(検討中)
④龍の子の生きる力を育むまちづくり	①知・徳・体のバランスのとれた教育の推進 ②自主性や社会性を育む教育環境の整備 ③魅力があり, 信頼される学校づくりの推進 ④学びを支える教育環境の整備 ⑤一人ひとりの心に寄り添う教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した教育の推進</li> <li>・外国語活動・外国語指導の充実</li> <li>・小中一貫教育の推進</li> <li>・シチズンシップ教育の推進</li> <li>・みんなで考える特色ある学校づくり</li> <li>・教育支援体制の充実</li> </ul>
⑤子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり	①家庭の教育力の向上 ②幼児教育の充実 ③子どもが健全に育つ環境の整備 ④子どもの交流と活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て学習事業</li> <li>・家庭教育支援の充実</li> <li>・子どもの読書活動の推進</li> <li>・土曜日の教育支援事業・放課後子ども教室の実施</li> <li>・青少年育成事業</li> </ul>
⑥生涯にわたり学び, 文化やスポーツに親しめるまちづくり	①生涯学習環境の充実と人権教育の推進 ②文化財の保存・活用と文化芸術に親しむ機会の充実 ③スポーツ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材バンクの活用と人権啓発の推進</li> <li>・文化財の指定, 市民遺産の認定と保護</li> <li>・スポーツ施設の充実</li> </ul>



# 7 個別施策と主な事業の例

## (3)重点戦略3 地域活性化「まちの活性化と認知度向上」

基本目標	個別施策	主な事業の例(検討中)
<p>⑦市民活動日本一【重点目標】</p>	<p>①協働の取組によるまちづくりの推進            ②自主的で活発な市民活動の促進            ③市民と行政の情報共有などを目指した情報発信力の強化            ④市民参加のまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働事業提案制度の推進</li> <li>・市民活動の支援と啓発</li> <li>・まちづくり・つなぐネット, まちづくりポイント制度の推進</li> <li>・情報発信機能の充実</li> <li>・市公式ホームページの充実と幅広い活用</li> <li>・市民参加機会の充実</li> </ul>
<p>⑧地域の潜在力を活かした仕事とにぎわいを創出するまちづくり</p>	<p>①産業, 金融, 行政の連携による地域産業の維持・強化            ②若者, 女性, アクティブシニア層を中心とした人材の育成・還流・定着の支援            ③認知度向上, 地域ブランド確立等による付加価値の向上            ④農業の活性化支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業立地促進策の充実</li> <li>・ハローワークとの連携による雇用の拡大</li> <li>・大学卒業生などの地元就職の促進</li> <li>・シティプロモーション事業</li> <li>・地域ブランド力の向上</li> <li>・龍ヶ崎ブランド農産品の拡大</li> <li>・直売の場の拡大</li> </ul>
<p>⑨大学と連携した特色あるまちづくり</p>	<p>①龍・流連携事業の認知度の向上            ②大学(学生)・市民の交流促進            ③産・学・官連携の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・龍・流連携事業に関する情報の発信</li> <li>・市民大学講座の充実</li> <li>・学生割引サービスの拡充</li> <li>・保育分野での連携</li> </ul>

# 7 個別施策と主な事業の例

## (4) 重点戦略4 地域力の向上「安全・安心で住みよい環境づくり」

基本目標	個別施策	主な事業の例
⑩防災・減災日本一【重点目標】	①防災基盤の充実 ②消防団を中核とした地域防災体制の充実	・地域防災計画や防災関連マニュアルの見直し ・住宅・建築物の耐震化促進 ・消防団の充実強化
⑪地域がつながる、安全・安心なまちづくり	①市内公共交通網の充実 ②地域コミュニティを核とした地域力の向上 ③地域の防犯体制の充実 ④空家等対策の推進	・コミュニティバスの充実 ・中核的な地域コミュニティ活動の促進 ・地域の安全・安心の基盤向上 ・空家等の発生抑制, 適正管理の促進
⑫スポーツ健幸日本一【重点目標】	①スポーツを通じた健康づくりの推進 ②高齢者の「健幸」力の向上	・スポーツ機会の拡充 ・健康づくりの推進 ・多世代交流の促進

## (5) 重点戦略5 持続可能な行財政運営「将来につながる基盤づくり」

基本目標	個別施策	主な事業の例
⑬健全で効率的な行財政運営の推進	①人員の確保と人材育成の強化 ②健全な財政運営の推進 ③公共施設等の効率的な運営	・人員管理計画・人材育成基本計画の推進 ・中期財政計画の推進 ・指定管理者制度の導入拡大

## 8 本プランの実現に向けて

### (1) アクションプラン・予算編成との連動

- ・本プランに位置付けた個別施策を推進するための具体的な事業は、毎年策定するアクションプラン(中期事業計画)に登載し、予算編成に反映

### (2) 進行管理

- ・PDCAサイクルによる効果検証・改善
- ・市民や有識者による評価

## 9 今後の予定

- ・パブリックコメント(8月～9月頃)
- ・市議会へ上程(12月)